

「すてきな町」づくりとは？

8月8日HUBGUJOコワーキングスペースで大南信也さんの講演会が開かれました。大南さんは徳島県神山町のNPO法人グリーンバレーの理事。クリエイティブに過疎化させる「創造的過疎」を持論に、多様な人が集う「せいかいのかみやま」づくりを進めています。神山町はかつて消滅可能性都市ワースト20にも数えられましたが、その後まちづくりの成功モデルとして注目され続け、2023年には学生像として「モノをつくる力で、コトを起こす人」を掲げた「神山まるごと高等専門学校」を開校させ新たに話題を呼んでいます。



大南信也さん

「偶発性をデザインする」人口5000人の神山町はなぜ進化し続けるのか」と題したこの講演会には、主に郡上市のまちづくり活動で活躍する35名が参加しました。神山町の地域活性化は、戦前に米国から贈られた人形を里帰りさせようという1991年の「国際交流」をきっかけに、国内外のアーティストが作品の制作期間滞在中の「アート」事業、クリエイティブなビジネスを展開する人々がお試しで滞在できる「ライフスタイルの提唱」、企業のサテライトオフィスができて「創造性ある人材」が集まり、「官民の連携」、高等教育機関「開校へとつながっていきましました。大南さんは30年余りの活動やその流れを解説しながら「初めから大それた計画を練っていたわけではなく、その時々々の想いや必要と感じたことを実践するうちに、偶然が生まれ、人やアイデアがつながり輪が広がっていった。きっかけとなった人形の贈



徳島県神山町の風景



講演会の様子

り主は100年後の日本の神山町にまちづくりの風を起こすことになるとは考えていなかったはず。目の前にある身近な想いを叶えるための一つ一つの行動が大切です。また、今の活動の成果や恩恵を享受するのは先の世代になることも多いことでしょう。長い目で俯瞰することも大事です。『すてきな町』に『手』を加えることで『すてきな町』にしていきますよ。』とメッセージを送りました。参加者は圧倒的な神山町の実績に衝撃を受けながらも、郡上市の新しいステージに必要な人材が既に活躍していることに自信を持ち、今後どのように生かしていくべきかを考える講演会となりました。

問 NPO法人HUBGUJO info@hubgujo.com

～輝く未来に向かって～ 郡上未来通信 (郡上市雇用対策協議会)

ハローワークで企業PRしませんか！

ハローワーク岐阜八幡では、企業の求人活動をサポートするため、企業PRのお手伝いをしています。



☆ミニ企業説明会への参加☆

毎週火曜日の午前中に、「ミニ企業説明会」を開催しています。求人票だけでは伝えきれない内容や、求職者が本当に知りたいこと、応募を迷っている人へのPRや後押しができる機会となっております。直接話すことで、求職者が抱えている不安が解消され、いいご縁につながるかもしれません！「ミニ企業説明会」で、自社の魅力を思う存分アピールしましょう！（説明会の参加には申込が必要となります）

☆めで見る我が社の活用☆

ハローワーク岐阜八幡では『めで見る我が社』と題し、事業所案内ファイルを作成しております。企業情報はもちろん！事業所のパンフレットなども掲載し、求職者が気軽に企業を知っていただけるようにしております。

また、ハローワーク職員が事業所に訪問し、その内容を紹介することもできます。『めで見る我が社』で企業PRしてみたいかがでしょうか。

問ハローワーク岐阜八幡 65-3108